

平成31年度 石川県立盲学校 自己評価計画書

重点目標	具体的取組	主担当	現 状	評 価 の 観 点	実 現 状 況 の 達 成 度 判 断 基 準	判定基準	備 考
1 授業力の向上	「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の観点での授業参観や授業整理会等を行い、授業改善を図る。	教務課 全学部	新学習指導要領の観点より、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」を取り入れた授業を実践する必要がある。	【努力指標】 児童生徒の学習状況を把握し、授業の各単元の中で、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の観点を取り入れた授業を行う。	児童生徒の学習状況を把握し、授業の各単元の中で、「主体的な学び」「対話的な学び」の観点の内、1つ以上を取り入れた教員の割合が A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	中間評価がC以下の場合、内容や取組について検討する。	アンケート評価により判定
				【満足度指標】 保護者、理療科生徒が授業に満足している。  保護者アンケート	授業が工夫されており、わかりやすいと感じる保護者や理療科生徒の割合が A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	中間評価がC以下の場合、内容や取組について検討する。	アンケート評価により判定
2 キャリア教育の推進	交流のねらいを明確にし、実施後の成果や課題等を学部内・交流相手と共有していく。 ベルマーク回収活動を通して地域の方々と交流していく。	小学部 中学部 普通科 寄宿舍	交流活動に取り組むにあたり、教育課程での位置付けや、各自の目標を明確にして学部内で共有するとともに、交流相手と、共通理解を図る必要がある。	【満足度指標】 交流相手と、交流のねらいや、成果、課題について共通理解を図って活動を行う。	ねらい・成果・課題の共通理解を図れたと感じる教員の割合が A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	中間評価がC以下の場合、内容や取組について検討する。	アンケート評価により判定
				【満足度指標】 交流活動の目標や内容に満足している。  保護者アンケート	交流活動の内容に満足していると感じる保護者の割合が A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	中間評価がC以下の場合、内容や取組について検討する。	アンケート評価により判定
	人前で話す機会を設定し、自分の気持ちや考えを伝えるスキルを伸ばしていく。	理療科	相手の気持ちを聞き出し、自分の気持ちを伝える等、他者と信頼関係を築きあげるスキルを身につける必要がある。	【成果指標】 人前で自分の気持ちや考えを伝えることができる。	日々のジョー下ホームを通して人前で話すスキルが伸びた生徒の割合が A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	中間評価がC以下の場合、内容や取組について検討する。	アンケート評価により判定
3 専門性の向上とセンター的機能の充実	各学部の実態にあわせたチェックシートを作成・実施し、研修を通して教員の専門性の向上を目指す。	小学部 中学部 普通科 寄宿舍 支援課	視覚障害教育の専門性の一部は向上しているが、広範囲の内容において、さらなる研修や工夫が必要である。	【成果指標】各学部の実態に応じた歩行に関するチェックシート及びロービジョン補助具のチェックシートを活用し専門性を高めていく。	歩行指導チェックシート、ロービジョン補助具の活用チェックシートを用いて、専門性が高まった教員の割合が A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	中間評価がC以下の場合、内容や取組について検討する。	チェック表により判定
	各相談部署において年2回、相談内容の事例検討および報告会を開催し相談内容の理解を深めていく。	全学部 支援課	本校以外の外部児童生徒への支援について、学校全体で共有して、指導方法等を引き継ぐ必要がある。	【満足度指標】 サテライト指導教室、就学前教育相談、通級指導教室などの幼児児童の実態、ニーズ、具体的支援について理解を深める。	報告会を年2回開催し、幼児児童の実態、ニーズ、具体的支援について理解を深めた教員の割合が A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	中間評価がC以下の場合、内容や取組について検討する。	アンケート評価により判定
4 業務の効率化	校務分掌や学校行事を計画的に遂行するために、各教員が改善策や具体的取り組みを行う。	全学部	業務の精選・効率化を行い、自らの教材研究の時間や、児童生徒と向き合う時間をさらに増やす必要がある。	【成果指標】 改善策や具体的取り組みを1つ以上取り入れ、実践する。	改善策や具体的取り組みを実践した結果、成果があったと感じた教員の割合が A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	中間評価がC以下の場合、内容や取組について検討する。	アンケート評価により判定

